

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年9月28日(2022.9.28)

【国際公開番号】WO2020/104635

【公表番号】特表2022-509609(P2022-509609A)

【公表日】令和4年1月21日(2022.1.21)

【年通号数】公開公報(特許)2022-011

【出願番号】特願2021-526584(P2021-526584)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/497(2006.01)

A 6 1 P 3/10(2006.01)

A 6 1 P 3/04(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

A 6 1 K 45/00(2006.01)

A 6 1 K 31/713(2006.01)

A 6 1 K 31/7088(2006.01)

A 6 1 K 48/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/497

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/713

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 48/00

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月16日(2022.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

SHP2阻害剤を含む、被験体におけるインスリン抵抗性を処置するための医薬組成物。

【請求項2】

前記被験体が、2型糖尿病に罹患している、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項3】

前記被験体が、肥満に罹患している、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項4】

前記SHP2阻害剤が、有機低分子である、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記SHP2阻害剤が、SHP099(6-(4-アミノ-4-メチルピペリジン-1-イル)-3-(2,3-ジクロロフェニル)ピラジン-2-アミン)である、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項6】

前記SHP2阻害剤が、SHP2発現の阻害剤である、請求項1記載の医薬組成物。

10

20

30

40

50

【請求項7】

遺伝子発現の前記阻害剤が、s i R N A、アンチセンスオリゴヌクレオチド、又はリボザイムである、請求項6記載の医薬組成物。

10

20

30

40

50